

平成28年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

施設名	大和市深見北児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター深見北会館管理運営委員会 会長 菊池 信良
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
深見北	497	7,016	495	519	8,527	28	307

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎会(パネルシアターとゲーム・プレゼント)	4/16	40人
カレーパーティ	5/21	28人
ミニスポーツ大会(スプーンレース・くぐって超えて他)	6/25	22人
七夕のつどい(七夕そうめん・ゲームラリー他)	7/3	115人
安全・安心こども映画会	7/28	26人
卓球大会(講師による指導・トーナメント試合)	8/25・3/28	20人・17人
避難訓練	9/3・2/11	20人・22人
ハロウィンパーティ(仮装してゲーム・おやつ作り)	10/29	80人
なわとび大会	11/26	9人
クリスマス会(劇団による影絵・ゲーム他)	12/11	85人
お正月遊び大会(ジャンボすごろく・かるた)	1/14	15人
節分のつどい(ゲーム・豆まき・恵方巻き)	2/3	40人
春のお楽しみ会(映画・ゲーム・おやつ作り)	3/4	54人
「たんぼぼ」(未就園児子育て支援 全24回)	毎月2回	延べ664人

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,272,186
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	193,018
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,465,204
収支決算	48,796		

※収支差額 48,796 円は、平成 29 年度特別会計に繰り入れます。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 29 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 28 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 ・児童館利用の人数が 3 年連続で前年を超え、前年比 102.1%と増加したことは高く評価します。成果のあった取組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。 ・「スタッフの対応」について、利用者アンケート回答者の 98.0%（前年：95.8%）が「よい」～「ふつう」と回答しており、前年度より改善の努力の結果が見られ、更に高い水準を維持している点は評価します。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に、未就学児とその保護者を対象とした子育て支援を継続的に行い、地域における児童館の浸透につなげている点について評価します。 ・利用者アンケートにおいて、児童館で楽しみにしていることとして、「工作やぬりえ」と回答している割合が 49.0%（全館平均 25.3%）と市内児童館の中でも最も高い結果です。児童の興味のある物を工作や遊びの中に取り入れるといった試みを高く評価します。 ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるような、企画の広がりを目指します。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行なわれている他、利用者に対しても物を大切に扱うよう働きかけている点は施設を維持するための取り組みとして評価します。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。